

令和6年度

けやきだい

小川町立櫛台中学校

伝統文化体験



第1学年

特色

- 櫛台中学校での「おがわ学」の取組は、1年生では「トロロアオイ講座」を学びます。続けて2年生では和紙を作る工程でできてしまう「かずから棒」の活用を考えます。3年生では実際に自分の卒業証書の紙漉きを行い、作ります。ユネスコ無形文化遺産に登録されている「細川紙」について、3年間で体験を通して学びを深めています。

生徒の感想

- 和紙を作る工程が9つもあることに驚きました。最近では職人さんが減ってしまっているので、地域の人たちが支えていけないことが分かりました。
- 1回目の講義では、育てるのに大きな労力が必要なの分かりました。2回目の体験では、トロロアオイを木槌で叩いて練りを出しました。練りの大切さを、楽しく学ぶことができました。

成果

- 実際にその仕事に携わっている人の話を聞いたり、活動したり、実際に体験できることが良い。また、体験を通して地域についてより深く知り、感心が高まり、郷土愛を深めることができました。